

BSSR

5

2016
MAY
VOL.563

BODY SHOP REPORT

For Body Repair Business
ボデーショップレポート

特集

待ったなし! 迫り来る マイナンバー

凡に徹する覚悟と勇気!
カーライフ革命を起こせ!
お金にまつわる「○△□」

車種別構造研究

スズキ・アルトラバン

横浜304
ち38-74

ユーパーツ本社工場をトヨタ東京西カローラが見学

ユーパーツ（清水道悦社長、本社：埼玉県熊谷市）は3月8日、トヨタ東京西カローラ（舟橋竹彦社長、本社＝東京都多摩市）の有志による勉強会グループ「元気塾」メンバー約40人を対象にした、同社本社工場の見学会を開催した。

冒頭の挨拶で舟橋社長が「これからは環境のことを考えなければカーオーナーから見放されてしまう。大きな静脈産業へと成長している自動車リサイクル業界のことをしっかり勉強して帰りたい」と述べた後、清水社長が同社における自動車リサイクルの流れや品質基準、エンジンスターター「かけるくん4」やハイブリッドバッテリー再生機器「ABRS」などの研究開発について説明した。

工場ではこれら機器を使用した検査及び生産、美化・商品化工程見学のほか、騒音低減室でのエアバッグ展開実演、レスキューハンマーによるドアガラス破碎及びシートベルトカット体験なども実施。見学した元気塾メンバーは一様に、その徹底した品質管理と社内美化、それを実現する社員教育に対し感嘆の声を上げていた。



ヤードでは「リサイクル部品として商品化する車両を1台1台大切に扱う」ため車両を重ね置きせず保管していることをアピール

騒音低減室でのエアバッグ一括展開実演。コンテナを開けた状態の騒音は105dBだが、閉じた状態では65dBにまで低減される



ハイブリッドカーのパートレインやピエゾ式インジェクターを用いたクリーンディーゼルにも対応する「かけるくん4」でW20系プリウスのエンジンを始動・点検



レスキューハンマーによるシートベルトカットの体験では、事故発生時に短時間で脱出することの重要性が強調されていた



美化・商品化工程ではタブレット端末を用いた形状（傷の位置・状態）登録や、ステーを修理し商品化したヘッドランプ Assyを紹介

E d i t o r i a l s n o t e

世間では「管理社会の始まり」と呼ばれ忌み嫌われるマイナンバー制度。ネガティブな面ばかりがクローズアップされる一方、制度のガイドラインは日々変わっており、舵取りをする政府でさえ今後の行方を示せずにあります。

今回の特集を組むにあたり、政府のガイドラインを精読し、弁護士や社労士など専門家の話を聞くのはもちろ

ん、中小企業の経営者や各車協の関係者にも、マイナンバーに対しどのように考えているのか質問しました。そこで浮かび上がったのは、「何か対策しなければならぬとは思っていたが、具体的に何をすればいいかわからない」という声の多さ。こうした背景から、今回は実務的な内容に重きを置いて制度を紹介しました。

個人情報保護が叫ばれて久しい今日

ですが、忘れてはならないのは、個人情報に紐づく番号を企業に託すことになること、そして企業はその番号を預かり、管理しなければならないということです。先が見えぬ恐怖に怯えるのではなく、まずは情報管理の体制を整えることです。それを怠ることで訪れるしっぺ返しこそ、本当の脅威ではないでしょうか。 (H&M)